

地域	東京都港区	認定日	平成27年8月28日	3-27-253
事業分類	サービス(医療・福祉)	テーマ分類	健康・福祉	

事業名: 認知症対策支援サービス「D-cloud」の提供

○事業概要(新規性、市場性等)

- 厚労省発表によれば、現在わが国の認知症患者は約460万人おり、2025年には約700万人に増加すると予想されている。認知症の根本的な治療方法が確立されていない現状においては、早期発見とその後の適切な処置により進行を遅らせることが最善策とされ、特に認知症の前駆状態であるMCI(Mild Cognitive Impairment)の状態を早期に発見するニーズが高まっている。
- コア企業は、認知機能検査の実質的な世界標準「ADAS-jcog」を搭載した支援システム「DT-Navi」の開発販売を行っており、本事業では、MCIのスクリーニング検査支援機能(MoCA-J)を活用することで支援領域をMCIへ広げ、更に連携体と協力の下、システムのクラウド化を図ることで、かかりつけ医向けの「D-cloud Pro」、歯科・薬局向けの「D-cloud Navi」、自治体向けの「D-cloud Government」の3つの新サービスを開発・提供し、事業化を図る。

事業推進体制

サービス開発支援

- ・団体A(医療関連)
- ・団体B(歯科関連)
- ・団体C(薬局関連)

販売支援

- ・アルフレッサ(株)
- ・(株)アポケアとやまほか

支援予定メニュー

補助金

連携体の構成

事業統括・マーケティング・サービス提供

コア企業: 認知症総合支援機構(株) (東京都港区)

- ・D-cloud事業に関する特許
- ・開発人員及びノウハウ
- ・医学研究者等とのネットワーク、販路開拓
- ・薬局、歯科、地方自治体における運用スキームの提案・確立

WEB・クラウドシステム開発

(株)イデアライブ (大阪府東大阪市)

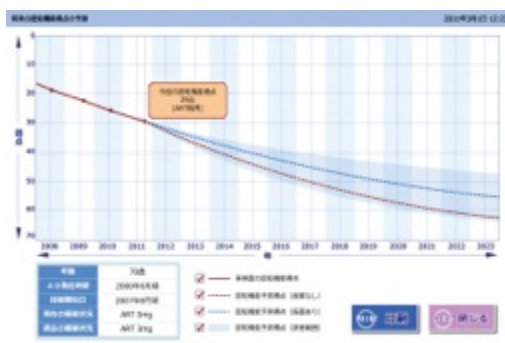
- ・WEB、クラウドシステム開発
- ・画像認識、手書き機能、自動判定機能の実装



DT-Navi端末



操作画面



経過グラフ画面